自然科学研究機構国立天文台
特定契約職員（アルマプロジェクト 特定技術職員）
アルマ受信機用超伝導素子開発担当
公募

自然科学研究機構国立天文台では、アルマ望遠鏡の受信機に搭載される超伝導デバイスの製造を行っています。本公募は、国立天文台のクリーンルームでアルマ望遠鏡の受信機に搭載する超伝導素子を開発する職員を募集するものです。
アルマ望遠鏡については以下を御覧ください。

アルマ望遠鏡： https://alma-telescope.jp/

１．募集職種・人員　　特定契約職員（特定技術職員）・若干名

２．所属部署　　アルマプロジェクト

３．就業場所　　東京都三鷹市大沢 2-21-1
（就業場所変更の範囲）　変更なし

４．業務内容
- 標準デバイスや試験サンプルを作製し、それらを電子顕微鏡、Ｘ線装置、電気特性評価装置、ＡＦＭ、顕微鏡等の装置を使用して、装置が正しく動作しているかについての評価を行う。動作に異常が見られる場合は、修理やメンテナンスの手配を行う。
- クリーンルームの装置やインフラを運用するために必要なメンテナンスやマネージメント計画の立案をサポートし、運用を行う。

（業務内容変更の範囲）　変更なし

５．雇用期間
採用決定後できるだけ早い時期　～　雇用開始日後の最初の 3 月 31 日まで　（試用期間なし）
更新可能性：有、　最長：雇用開始から 5 年まで ※
※　但し、着任前 6 か月以内に自然科学研究機構の有期雇用職員であった場合は、雇用期間は通算有期雇用期間が 5 年を超えないように設定されます。

６．勤務形態
週 5 日勤務（土・日・祝日、年末年始（12/29-翌年 1/3）は休日）
始業時刻 8:30～終業時刻 17:15（休憩 60 分、週あたり 38.75 時間勤務）
業務都合により時間外労働を命じることがあります(月平均 2～3 時間)

７．待遇等
日給 10,233 円～ 12,101 円（経験等により決定。給与は毎月月末締、翌月払い）
（参考例：大学卒業後 4 年程度の社会人経験がある方の場合… 10,850 円程度）
賞与年 2 回、通勤手当支給（上限あり）、住居手当支給（上限 28,000 円／月）
文部科学省共済組合短期給付（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入
有給休暇（年次休暇、リフレッシュ休暇、忌引等）あり
託児施設あり（生後 57 日～）　※状況によっては利用できない場合もあります
敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）
※　その他詳細は自然科学研究機構の規程による。

８．応募資格

・　上記担当業務を行うのに必要な知識や経験を有すること。
・　クリーンルームでの半導体あるいは超伝導デバイスの製造に関連する作業経験があること。

９．選考方法

書類選考及び面接（対面又はオンライン）による選考

１０．提出書類

履歴書（写真貼付）、職務経歴書、動機・抱負をまとめた文書（A4 で 1 枚程度）

１１．応募締切　随時受付・選考を行い、採用枠が埋まり次第終了

１２．提出方法

下記 URL の申請フォームに必要事項を入力し、送信してください。
https://forms.office.com/r/1EmdB4yMdz
送信後、必要書類アップロード URL 等の情報を記載した通知メールを送ります。
メールの記載に従い、応募締切までに必要書類をアップロードしてください。

注意点：

・　申請フォームで送信した後、祝休日を除き 3 日以内に通知メールを送ります。通知メールが届かない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。
・　通知メールが迷惑メールに振り分けられないようご注意ください。
・　PDF は 1 ファイル最大 50MB、トータル 100MB、最大 10 ファイルまでとしてください。
・　応募書類のアップロードを確認後、祝休日を除き 7 日以内に受領確認メールを送ります。メールが届かない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

１３．問合せ先

（応募に関する内容）
国立天文台 事務部総務課人事係
TEL：0422-34-4014
E-mail：apply-job_AT_nao.ac.jp　（"_AT_"を@に置き換えて送信してください）
（職務内容に関する内容）
国立天文台 アルマプロジェクト　菊池健一
E-mail：kenichi.kikuchi_AT_nao.ac.jp　（"_AT_"を@に置き換えて送信してください）

１４．注意事項

・　応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任を持って破棄します。
・　面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。

１５．募集者名称

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台

１６．備考

自然科学研究機構は男女共同参画推進に取り組んでいます。
国立天文台における男女共同参画社会の実現を目指した取り組みについては、下記リンクをご覧ください。
https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/